

第2期登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証について

1 効果検証について

第2期登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「第2期総合戦略」という。）では、5つの基本目標を定め、それぞれに数値目標を設定するとともに、各基本目標の具体施策に重要業績評価指標（以下「K P I」という。）を設定し、毎年度、施策の効果を検証することとしています。

第2期総合戦略の対象期間は、令和2年度から令和7年度までの5年間としており、数値目標及びK P Iは、最終年度である令和7年度に達成することを目標としています。

2 評価基準について

令和4年度の効果検証における評価基準は次のとおりとしています。

(1) 達成

実績値が数値目標（令和7年度）を上回っているもの。

(2) 進展

実績値が数値目標（令和7年度）を下回っているが、基準値を上回っているもの。
基準値がない場合は、実績値が前年度実績値を上回っているもの。

(3) 継続

実績値が基準値と同程度のもの。
基準値がない場合は、実績値が前年度実績値と同程度のもの。

(4) 遅延

実績値が基準値を大きく下回っているもの。
基準値がない場合は、実績値が前年度実績値を大きく下回っているもの。

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、例年の実績値から大幅に減少しているものもありますが、原則、上記の評価基準に準ずることとする。

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、事業の中止もしくは休止としており、実績値が算出できないものは評価なしとする。

3 令和4年度終了時点の評価について

(1) 基本目標ごとの数値目標の評価

基本目標は主にまちづくり意識調査の結果をもって効果を検証することとしており、基本目標ごとの数値目標については、5項目中2項目が「進展」、3項目が「遅延」となっています。

(2) K P I の評価

現時点で評価が可能であるK P Iについては17項目中5項目が「達成」、4項目が「進展」、8項目が「遅延」となっています。

※ 具体的な実績値及び評価については、別紙指標管理表のとおりです。